



発行所
一般社団法人福島県
空調衛生工事業協会
発行人 大内 弘之
〒960-8021
福島市霞町9-23
(福島管工事会館)
電話(024)526-2036

持続可能な社会実現に寄与
空調衛生設備工事を通して
地域の復興・創生に協力いたします。
会員一同

脱炭素化推進へ

再生可能エネルギー

リニューアール

設備通じ役割果たす

第38回通常総会

当協会の第38回通常総会は、新型コロナウイルス感染防止のため書面表決方式とし、2020年度の事業報告および収支決算、21年度の事業計画などを議決した(5月28日付)。新型コロナウイルスの感染拡大で景気の先行きが不透明な中、21年度からの第2期復興・創生期間に当たって、引き続き本県復興・再生への支援に取り組むとともに、脱炭素化が喫緊の課題となっている中で、地球環境保全の担い手としての自覚を持ち、省エネ、リニューアールを推進。魅力ある建設産業の実現に努める方針を確認した。

新型コロナウイルス感染望は上部、関連団体と連「福島県2050年カーボンニュートラル」を宣言するなど、脱炭素化の影響等により、景気の回復や建設需要の低迷など引き続き厳しい状況が見込まれる中で、20年度2月県議会で内堀知事「2050年までに脱炭素社会の実現を目指す」注の平準化等に関する要

是正や労働環境改善、生産性向上に努めるとともに、ライフラインを支える地域の建設産業が将来にわたって存続していくため、適正価格での受注や発注の平準化、公共事業の継続的な予算確保が不可欠だとして意見、要望を行っていく。設備の重要性、分離発注のアピールも続ける。重点目標事業に①会員の収益性向上による経営安定に関する事業②空調衛生等設備工事の技術力向上に関する事業③国、県など行政機関、議会に

支部総会

【県北】第38期通常総会議案を書面決議。建築設備工事の直接発注(分離発注)の陳情などの事業計画を決めた。このほかの事業計画は①技術力の向上、経営体質の強化②友好団体との連携強化③リニューアールへの積極的な対応④会員相互の連携と親睦⑤震災復興・創生支援協力。

【県中・県南】県中・県南建設事務所との懇談会や各種講習会開催などを盛り込んだ今年度事業計画を書面決議した。このほかの事業計画は①電設業協会各支部、設備設計事務所協会県中・県南支部との交流・意見交換会の開催②4支部(県北、会津、いわき、相双)交流会の実施③県南支部市町村の分離発注と地元業者発注の要望④新規会員の入会促進⑤災害復旧協定に基づく支援など。

【会津】書面開催。新型コロナウイルスの感染防止対策や働き方改革の推進など、労働環境の変化に対応しながら、各種事業に取り組む。今年度事業計画は①発注機関への要望活動②会津若松・喜多方・南会津建設事務所や会津大学との意見交換③積算制度の内容把握に向けた勉強会など。

【いわき】5月14日、いわき市平のいわきワシントンホテル椿山荘で第38回通常総会＝写真＝を開いた。会員8人が出席。有賀行秀支部長が「新型コロナウイルス収束に期待をかけ、年度後半を中心に事業を計画した。感染防止



に注意しながら協会活動に協力してほしい」とあいさつした。①各種災害からの復旧・復興事業への積極的参加②関係機関・団体との連携強化③行政機関、議会に対する陳情・請願④支部活動活性化事業(例会、技術研修会、親睦会)⑤行政機関との技術懇談会⑥会員企業の技術力向上などの今年度事業計画を決めた。

【相双】書面表決による総会で相双地区の復興・創生と社会貢献のための経営体質改善、強化を柱とした今年度事業計画を決めた。事業計画は①本部事業への積極的な参加②例会の開催③会員拡大に関する事業④技術者・作業員の確保に関する諸事業⑤新型コロナウイルス感染防止対策など。

2021年度事業実施細目

第38回通常総会で議決した2021年度事業の実施細目は次の通り。

会長直轄部門

1. 建築設備産業の活性化を進展させ、適正な受注活動を推進するため発注機関との懇談会の開催
2. 広報パンフレットを媒介とする業界イメージアップ運動
3. 国、県等行政機関への陳情、請願
4. 会員企業の労働環境整備を図るため、雇用管理研修会等の開催
5. 社会貢献等事業の実施
6. 福島県総合設備協会の活動及び設備3団体との連携強化に関する事業

7. 友好団体との連携強化に関する事業

総務委員会部門

協会の運営及び活動の総括的管理を掌握し、業界活性化のための事業を行う。

1. 協会活動の基本方針の策定
2. 財政方針の策定
3. 組織運営方策の協議
4. 定款及び諸規程の改正検討
5. 会員の叙勲、表彰等の選考
6. 機関紙発行に関する財源の確保
7. 県立テクノアカデミーへの協力
8. 会員の親睦事業の実施
9. ホームページ運用に関する事項
10. 他の委員会に属さない事項
11. 親睦ゴルフコンペに関する事項

12. インターンシップの推進

経営委員会部門

会員企業の経営基盤強化を図るため、経営安定策として懇談会、研修会等の事業を行う。

1. 会員の経営体質の強化を図るため、経営改善研修会の開催
2. 新分野への調査・研究
3. 若年技術・技能者等の確保と育成のため、業界活動の啓発

技術委員会部門

- 建築設備技術の高度化・多様化に対処するため、施工技術の向上、積算歩掛等の実態調査、講習会及び懇談会を開催する。
1. 公共工事の適正施工を図るため、

技術講習会や関係法令勉強会の開催

2. 高度な設備技術を対象とした特別技術講習会の開催
3. システム(新規受託可能な分野)の技術勉強会等の実施
4. 工事検査評価と施工指導についての研修会の実施

広報委員会部門

協会の啓発、広報及び会員相互の情報交換を図るため、機関紙「空衛ふくしま」を発行するとともに業界をPRする。

1. 機関紙を発行するための広報委員会の開催
2. 建築設備業界の対外的啓発に関する事業の推進

人・街・未来へ

株式会社 小泉東北

代表取締役 野澤 隆一

本社 〒963-8041
福島県郡山市富田町愛宕前47-1
TEL024(952)1211(代)

仙台営業所 TEL022(372)7002(代)
会津営業所 TEL0242(32)9811(代)
石巻営業所 TEL0225(25)7445(代)
仙台南営業所 TEL022(797)7081(代)
福島営業所 TEL024(572)3699(代)

小泉 〒167-8555 東京都杉並区荻窪4-32-5
TEL03(3393)2511(代)

空調・衛生・管工機材の総合商社

富士機材株式会社

■郡山支店 ■
〒963-0725
郡山市田村町金屋字下夕川原167-4
TEL(024)941-3621

■いわき支店 ■
〒972-8316
いわき市常磐西郷町銭田107-15
TEL(0246)72-1571

TOTO 代理店

タカムラ TAKAMURA

〒960-0180
福島市鎌田字卸町13番地の5
TEL(024)553-1464(代)

営業所
福島・郡山・いわき・会津・水戸
仙台・取手・宇都宮・さいたま
アルテック・未来工房

水道資材総合商社

DAI SAN

太三機互株式会社

本社 〒104-0061
東京都中央区銀座1-19-15
TEL(03)3561-8761(代)

●福島営業所
福島市八木田字榎内23 TEL(024)546-3101
●いわき営業所
いわき市内郷御殿町1-162 TEL(0246)27-7589

SEDIA SYSTEM

郡山 SC (024) 945-2105
会津若松 SC (0242) 23-1122
いわき SC (0246) 24-2266
福島 SC (024) 535-0201
白河 SC (0248) 27-2911

渡辺パイプ株式会社
https://www.sedia-system.co.jp

長谷川会長を再選

当協会が加盟する日本
空調衛生工事業協会（日
空衛、長谷川勉会長）は
5月20日、東京・帝国ホ
テル東京で第73回定時総
会を開き、①脱炭素社会
実現に向けた先導的役割
を担う②SDGs（持続

テル東京で第73回定時総会を開き、①脱炭素社会実現に向けた先導的役割を担う②SDGs（持続可能な開発目標）達成への貢献③建設キャリアアップシステム（CCUS）のさらなる推進、生産性の向上と空調衛生工事業の働き方改革の着実な推進などを柱とした2021年度事業計画を決め

た。役員改選では長谷川会長を再任した。

長谷川会長があいさつで、これまで蓄積した空調換気技術を活用し、脱炭素社会づくり、感染症に強い安全安心な環境づくりに貢献していく考えを示した。

CCUSの21年度目標も示した。会員企業の事業者登録9割、1次下請の事業者登録5割、技能者登録5割、元請現場(1億円以上かつ工期半年以上)でのカードリーダー設置率2割を目指す。 重点的目標として①脱炭素社会づくりの先導役として、空調衛生工事業が安全で快適な生活環境の提供と地球環境の保全に果たす役割、その独自性や重要性を積極的に、分かりやすくアピール②会員企業、会員団体のコンプライアンスの徹底に努め、空調衛生工事業界の社会的責任を果たし、さらなる地位の向上を自	指す③「働き方改革の推進に関する行動計画」に沿った各会員企業の自主的な取り組み等を通じて、生産性の向上に努めつつ、長時間労働の是正など業界全体の働き方改革を着実に推進④「日空衛人材ビジョン」等の活用により、空調衛生工事業界として多様な人材の確保・育成を推進⑤大規模災害に対し、業界を挙げて復旧・復興に取り組む」など8項目を掲げた。	企業の社会的責任を果たす事業運営を徹底しよう」「生産性の向上と適正な施工体制の確保に努めるとともに、未来を担う多様な人材の確保・育成を図り、働き方改革を推進しよう」「空調衛生設備の独自性や重要性をアピールし、直接発注(分	離発注)等の適切な発注方式の推進と、許可業種区分「機械設備一式工事」等の実現を目指す」と設定した。	定時総会では新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、出席人数を大幅に絞って開催。全国の会員や賛助員向けにライブ配信も行った。
---	--	---	--	--

4週5休以下の割合もまだ高かった。
 年間有休休暇制度は、回答全40社が設けており（日数20日）、年間休日数は「90～100日未満」35%、「100～120日未満」32.5%で回答数の3分の2を占めた。「120日以上」も15%あった。
 賃金は「月給制」が82.5%。従業員の充足状況は「不足気味」と「不足」を合わせて8割近くを占めた。配管工、施工管理、現場代理人の不足感が強かった。

定休日「4週6休」が最多

4週5休以下の割合もまだ高かった。

年間有休休暇制度は、回答全40社が設けており（日数20日）、年間休日数は「90～100日未満」35%、「100～120日未満」32・5%で回答数の3分の2を占めた。「120日以上」も15%あった。

賃金は「月給制」が82・5%。従業員の充足状況は「不足気味」と「不足」を合わせて8割近くを占めた。配管工、施工管理、現場代理人の不足感が強かった。

不健康自慢

県土木部営繕課
副課長兼専門電気技師

昨年の4月に宮續課に着任しました遠藤と申します。宮續課での勤務は2回目となりましたが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

貴協会員の皆様には、建築物の空調衛生工事を通して、本県の復興・創生はもとより、建設産業の振興や県勢の伸展に多大な御尽力をいただき、この紙面をお借りしまして、心から感謝を申し上げます。

本来であれば、ここので県の建築行政等について話をすべきと思いますが、堅い話は抜きにしまして、現在でも新型コロナウイルス感染が収束しないこともあり、健康について少しづつやいてみたいと思います。

皆様は健康診断を定期的に受診されていますでしょうか。私自身は、人間ドックも含め毎年受診しておりますが、診断結果について、若い時は問題も無く、何も気にしていませんが、30代後半

記載があるイコール不健康であることを自慢するようになってしましました。

そこで、なぜ歳を重ねると不健康自慢をするのだろうかと思ひ、インターネットで少しググってみました。以下は、インターネット

ているかっこいい男性のイメージをアピールしているのだそうです。

また、昔からのなごりで、健康など気にしない、不健康なことも平気でする荒々しい男性は、かっこいいというイメージが、まだど

県土木部営繕課
副課長兼専門電気技師

不健康自慢

からの引用となるので、ご了承願ひます。

こか社会に残っている
そつです。

遠藤 英典

経過観察のため安心して
いることの裏返し

で、不健康だけど大丈夫だというアピールをしたいのだろうと感じました。

これがもし、精密検査項目の追加や、精密検査の結果、即入院や手術のような重大な事

になったら、おそらく
 自慢なんかしていられ
 ないと思いますが、皆
 様はどうでしょうか。
 会社や各自自治体など
 で実施されている定期
 健康診断は必ず受診
 し、精密検査の項目が
 あれば、速やかに必ず
 精密検査をするように
 していただきたいと思
 います。結果、異常な
 しとなれば自分自身も
 安心できると思いま
 す。不健康を自慢する
 のではなく、健康であ
 ることを自慢してい
 だきたいと思います。
 今まで、不健康自慢
 をする男性について話
 をしてきましたが、心
 理学によると、さらに
 歳を重ね60代になると
 逆に健康を自慢するよ
 うになるそうです。人
 間の心理はわからない

ものだと感じ、同時に、
 自分に都合がいいよう
 に解釈して生活してい
 ると改めて感じたところ
 です。
 話題を新型コロナウイルス感
 染にいたしますと、最
 近、和歌山県の建設現
 場においてクラスター
 の発生も報道されてい
 ます。工事現場では約
 70社の400から50
 0人が従事し、約20
 0人が県外から通って
 いたとのこと。
 工事現場の規模の差
 はありますが、新型感
 染症対策でやらなけれ
 ばならないことに変わ
 りは無いと思いますの
 で、対岸の火事と思わ
 ず慎重に対応をお願い
 します。
 そのような状況の中、
 様々なところから
 テレワークという新し

生活様式が推奨されていますが、皆様の仕事中は現場であり、テレワークが無理な環境だとも思います。しかし、日常が戻ることを期待しております。

私たちも、新型コロナウイルスへの感染対策を十分に実施し、工事現場での対応を行っていききたいと思います。

最後になりましたが、福島県空調衛生工事業業協会のますますの発展と、会員の皆様の御活躍、御健勝を心からお祈り申し上げます。終わりにしたいと思います。

ありがとうございます、ありがとうございました。

建設センターで「適正な建設生産システム構築並びに担い手確保に向けての懇談会」の今年度会合を開いた。当協会など加盟8団体の会員を対象に行ったアンケート調査結果を基に、雇用環境や担い手確保について意見交換した。

調査は昨年が続いて実施。①4週当たりの定休日②休暇制度③賃金状況④従業員の充足状況⑤新卒者の採用状況⑥下請工事における法定福利費の支払い状況を調べた。

当協会では会員50社のうち40社が回答した。当協会分では、4週当たりの定休日は「4週6休」が現場47・5%、店社52・5%と最も多く、次いで「4週8休」が現場の15%、店社の27・5%だった。ただ現場では

予定していたが、採用できたのは9社。採用人数も、希望の62人に対し27人と5割に満たない。

法定福利費の支払い状況は「標準見積もり通り」32・5%、「おおむね標準見積もり通り」35%だが、「標準見積もり通り」に支払ってくれる企業とそうでない企業がある」も17・5%あった。

建産連の調査全体では休日面で改善傾向が見られる一方、新規採用は依然厳しく、意見交換では休日の増加を「入職しやすいイメージができた」と歓迎する声があった一方、「日給月給制の職人は収入減につながる」と対応策を求める意見が進まなかった。新規採用が進まない要因には「建設業に対する親のイメージ」などが挙げられた。



たのですが、30代後半あたりから、精密検査を受ける項目が記載されはじめシヨックを受けたのを思い出し、ます。現在は精密検査項目が常に記載される状況となり、当たり前と感じ、逆に精密検査の

で、ご了承願います。

いろいろな検索した中で、「しぐさの心理学」に記載のあった内容ですと、不健康であることは、何か男らしさにつながっていると感じ、太く短い人生の中で、危険を顧みず生き

結果、男性は、自分の不健康さを自慢し、この不健康がかつこいいことに言葉を変えて自慢するところがあるということです。

そのことを踏まえ、私について考えてみる

で、不健康だけど尺寸で、夫だというアピールをしたのだからうなと感
じました。

これがもし、精密検査項目の追加や、精密検査の結果、即入院や手術のような重大な事

だいたいと思います。

今まで、不健康自慢をする男性について話をしてみました。が、心理学によると、さらに年齢を重ね60代になると逆に健康を自慢するようになってしまう。人間の心理はわからない。

染症対策でやらなければならぬことに変わりはないと思いますので、対岸の火事と思わず慎重に対応をお願いします。

そのような状況の中、様々なところからテレワークという新し

事業協会のますますの発展と、会員の皆様らの御活躍、御健勝を心から祈り申し上げます。終わりにしたいと思えます。最後までお付き合いたいただき、ありがとうございました。

当協会では会員50社のうち40社が回答した。協分会分では、4週当たりの定休日日は「4週6日」が現場47・5%、店52・5%と最も多く、いで「4週8休」が現の15%、店社の27・5%社だった。ただ現場で

「すいイメージができた」と歓迎する声があった一方、「日給月給制の職人は収入減につながる」と対応策を求める意見が出された。新規採用が進まない要因には「建設業に対する親のイメージ」などが挙げられた。

